

陳 情 文 書 表

(文化市民局)

受 理 番 号	7 4 3	受 理 年 月 日	令 和 3 年 8 月 12 日
件 名	特別定額給付金の再度実施の要請		
要 旨	<p>政府は令和2年に特別定額給付金を国民に支給した。総務省の去年の定額給付金の統計では一人10万円で約13兆円と発表されている。また、民間のアンケートでは、消費は3割でほかは貯蓄に回されたと答えているが、国税局の民間給与実態統計調査では低成長時代を反映し、給与所得者数約5,000万人の給料は過去10年間一定水準にとどまっている。</p> <p>再実施する特別定額給付金は10万円支給の資料に基づき、一人30万円を支給し、費用は約39兆円である。また、政府は経済対策をする予定だが、国民皆一人一人に行き渡らせることが大切と思う。</p> <p>また、国民には約2,000兆円の金融資産がある。政府は救国国債40兆円を長期、無利子及び期限付きの条件で発行し、消化できないときは、日本銀行が直接買い入れること、このようなことを実行すれば、国栄えて民減ぶは起きないと思う。</p> <p>令和2年4月20日に閣議決定した特別定額給付金は、政府が見えざる敵に対して国民が一致団結して立ち向かうために実施した。ついては、令和3年度も同じく特別定額給付金の再度実施を求める意見書を国に提出することを願う。</p>		
陳 情 者			
回 付 委 員 会	文 化 環 境 委 員 会		